

～研究開発現場からの情報発信！～ 長野県工業技術総合センター研究・成果発表会

- ◆参加費：無料
- ◆申込方法：各プログラム詳細版記載の方法により、FAX、メール、または電子申請で各開催部門へお申し込みください。申込書等の詳細は、工業技術総合センターのホームページからダウンロードできます。各技術部門の名称をクリックしていただくと各部門の詳細プログラムにリンクします。(各発表の発表順や発表時間は各技術部門の詳細プログラムをご覧ください。)
- ◆問合せ先：長野県工業技術総合センター技術連携部門 TEL 026-268-0602 (代)

長野県工業技術総合センターでは「企業と共に、常に技術を磨き、価値を創る」ため、技術相談、依頼試験、施設利用、研究開発等を通じ、技術支援を行っております。この度、日々の活動の成果等を、企業の皆様にお役立ていただくため、成果発表会を開催します。併せて、先端技術等を紹介する特別講演を開催します。

	材料技術部門	精密・電子・航空技術部門	食品技術部門	環境・情報技術部門
開催日時	令和6年11月12日(火) 15:00 ～ 11月26日(火) 17:15	令和6年11月22日(金) 9:15～15:30	令和6年11月25日(月) 10:00～16:00	令和6年11月29日(金) 10:00～16:30
開催方法 開催会場	オンデマンド配信(研究・成果発表)(YouTube) 及び オンライン配信(特別講演)(Zoom)	現地開催 及び オンライン配信(Zoom) 精密・電子・航空技術部門(岡谷市)	現地開催 及び オンライン配信(Zoom) 食品技術部門(長野市栗田)	現地開催 及び オンライン配信(Zoom) 環境・情報技術部門(松本市)
発表内容	<ul style="list-style-type: none"> ■SUS316L 金属積層造形体の孔食電位測定 ■HIP 装置とその適用事例のご紹介 ■パウダーベッドレーザ方式金属積層造形物の積層造形条件変更による金属組織異方性改善の検討 ■PBF-LB/M 金属積層造形により作製した FCC 単相ハイエントロピー合金の計算ソフトウェアによる強度予測【特別研究】 ■金属積層造形における金型用材料の試作造形と弾性率の評価 ■X線 CT 装置をはじめとする非接触測定機の活用について ■内部構造の設計による伝熱プレートの表面温度の均熱化 ■CFD 解析によるアルギン酸ゲル粒子製造用管状ノズル先端形状の検討 ■適応型実験計画法ヒートシンクの形状最適化 ■3D プリンタを利用した吸音部品の設計と試作～音響メタマテリアルの製品科学への応用～ ■透明プレートを用いたレーザーフラッシュ法による熱物性測定 	<ul style="list-style-type: none"> ■Web 経由での測定機器制御手法の検討(継続) ■品質工学による切削加工時の表面粗さ最適化に関する研究 ■振動試験機の外部モニタリングシステムの検討 ■歯車形状の微い測定における表面状態の観察 ■プレスせん断工程における異常検知手法の検討 ■切削加工面の残留応力測定 ■DICひずみ計測のせん断加工への適用 ■ポリビニルアルコールを用いた新規部分めっき工法の開発 ■ポリスチレンのアルゴンクラスターイオンエッチング特性 ■寒天を用いた部分めっきマスキング手法の検討 ■放射無線周波電磁界イミュニティ試験の新規格対応の検証 ■直流電流比較型抵抗ブリッジを用いた低抵抗抵抗器の安定性評価 ■共振器を用いた複素比誘電率評価におけるサンプルの反りの影響 	<ul style="list-style-type: none"> ■電気毛布を活用した夜間製麺作業の省力化について ■長野県保有清酒酵母の全ゲノム解析 ■X線分析顕微鏡による散乱領域のエネルギーを用いた有機材料のマッピング解析 ■食品異物の解析事例紹介 ■シードルの高品質化に関する研究 ■機能性成分を強化した豆腐の製造方法の開発【特別研究】 ■塩化カルシウムとクエン酸の組み合わせによる果実の褐変抑制手法の開発 ■新規導入設備「食品粒体加工装置」(流動層造粒機)の紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ■指の関節トルク解析技術の開発とスパイダースプリントの新たな開発手法の提案【特別研究】 ■重量物の持ち上げ動作の筋骨格解析に関する研究 ■ランニング中の leg stiffness の個人間変動に対する下肢力学変数の寄与度の検討 ■環境・情報技術部門の Scope 算定 ■温室効果ガス排出量削減に関するアンケート調査 ■作業分析ソフトウェアを用いた作業効率の改善 ■中山間地に適応可能な果樹用自動収穫ロボットの開発 ■AI 時系列予測を用いた信州ワイン用ブドウの糖度予測 ■簡易 3D スキャナ取得データの 3 次元点群処理および物体検知の基礎検討 ■センターAI キットへの外観検査 AI 機能の実装 ■外観検査における付着物への頑強性
特別講演	<p>11月12日(火)【15:00～16:30】</p> <p>「革新的な AM 技術と複合材料が切り開く 未来のロケット開発」</p> <p>国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 研究開発部門 第四研究ユニット 川上幸亮 氏</p>	<p>【14:00～15:30】</p> <p>「エンジンドローンへの挑戦」</p> <p>アラセ・アイザワ・アエロスパシアル合同会社 共同代表 荒瀬国男 氏</p>	<p>【13:10～14:40】</p> <p>「3D フードプリンターと革新的技術が 切り拓く食の未来：保存技術から介護食まで」</p> <p>国立大学法人 山形大学大学院 理工学研究科 機械システム工学専攻 教授 古川英光 氏</p>	<p>【15:00～16:30】</p> <p>「最新生成 AI のトレンドと 活用ユースケースのご紹介」(仮)</p> <p>株式会社NTTデータ テクノロジーコンサルティング事業本部 テクノロジーコンサルティング事業部 田島 知 氏</p>

※発表題目や講演題目は変更になる場合がございます。